

各 位

日本の繊維製品を取り巻く環境がますます変わっています！

「縫製と外観検査のポイント」研修講座ご案内

平成30年度 後期

昨今の消費者行政から、日本の繊維製品を取り巻く環境は大きく変わってきました。

新JIS「繊維製品の取扱表示記号」もスタートしており、また「繊維製品品質表示規程」の一部改正も施行され、消費者により分かり易く伝える為、表示事項の追加やその内容も一部変わっています。

家庭用品品質表示法の対象となる繊維製品を日本国内において販売する場合には、国内生産品、輸入品を問わず法令に基づいた表示が義務づけられており、このような状況下において、各企業の情報収集及び対応は十分に出来ているでしょうか。

本研修講座はすでに長年の実績を重ねておりますが、時代の要請に応えるための講座内容をその都度見直し、開催してきました。

「繊維と品質機能」では衣料品の性能を決定する素材生地の特性について丁寧に解説いたします。「品質管理と法令（総合基礎）」ではコンプライアンスの視点から関係法令の詳細をはじめ、消費者行政の動向と業界の現況と共に、試験・検査の概要等について解説・情報提供します。

また、実践的講座として「布帛製品」では、実技・実演等も織り交ぜた布帛製品づくりにおけるのキーポイントを解説いたします。

本講座を受講する事で、企画、生産・品質管理、また販売や仕入れに携わる皆様が、繊維業界の大きな変化に対応し、業務に活かせる内容と些かなりとも確信いたしております。是非ともご参加くださいますようお願い申し上げます。

また、今回も引き続き法改正等を考慮し、第17版「衣料品の見分け方」を全講座にお付けしますので、是非ご受講の上、ご利用ください。

主 催 東 京 織 物 卸 商 業 組 合  
協 力 公益財団法人 日 本 織 維 検 査 協 会  
一般財団法人 日本繊維製品品質技術センター（Q t e c）